

野田又夫 越後 哲學者。明治四十二年十一月十日大阪生れ（一九〇一）。  
昭和八年京都帝國大學文學部哲學科卒。大阪高等學校教授、のち京大  
教授。

譯書の、ラヴェツソン著「習慣論」（昭和十二年八月五日岩波書店）  
「岩波文庫」）、ヤラン著「ゴデカルト」（桑原武夫共譯、昭和十九年  
二月十一日筑摩書房。再刊、二十二年六月五日河出書房）、「デカルト  
著」精神指導の規則」（昭和二十五年八月二十日岩波書店「岩波文  
庫」）等。著書「近代精神素描」（昭和二十一年六月十日筑摩書房、  
異版・八月十五日札幌・筑摩書房）、「古典的ヒューマニズム」（合  
著・みずが書房編集部編、昭和二十一年十月二十五日みずが書房「ヒ  
ューマニズム論」）、「啓蒙思想とヒューマニズム」（昭和二十二年  
一月二十日みずが書房）、「ロリアリズムと散文の問題」（合著・人文  
科學委員會編、昭和二十四年五月十五日世界文學社「人文科學叢書」）、  
「ゴデカルトとその時代」（昭和二十五年十一月二十五日弘文堂）、「パ  
スカル」（昭和二十八年七月二十日岩波書店「岩波新書」）、「自由  
思想の歴史」（昭和二十一年八月十五日河出書房「河出新書」）、「ル  
ネサンスの思想家たち」（昭和二十八年九月二十日岩波書店「岩波新書」）、  
「ゴデカルト」（昭和四十二年七月二十  
日岩波書店「岩波新書」）、「西洋近  
世の思想家たち」（昭和四十九年二月  
二十七日岩波書店）等。

